

組織名称	環境文化部
補職名・氏名	部長 伊藤 徳朗

令和5年度組織目標兼管理職個人目標管理シート

組織目標兼管理職個人目標

目標	実施する業務の内容	成果（評定時に記入）	達成度
目標1 ごみの適正処理、施設の安定運用、ごみ焼却施設の広域化 ごみ処理施設の安定運用、ごみ焼却施設の広域化協議	①東濃3市（多治見市・瑞浪市・土岐市）でのごみ焼却施設の広域化基本構想策定に向けた協議・調整 ②第2期基幹改良長寿命化工事（後期：令和3年度～令和5年度）の最終年度となる計画的な工事の実施 ③適正なごみ処理手数料（収集、持込）の検証及び見直し方針決定 ④経済情勢や市場の動向を踏まえたコークスの購入価格交渉および使用量の削減 ⑤大江破碎工場や尾張東部衛生組合への破碎ごみの運搬 ⑥プラスチック製廃棄物の分別収集及び再商品化に関する他自治体や民間団体と連携した調査、研究 ⑦名古屋環境局との良好な関係の維持	①広域処理の可能性について検討し、広域化に向けて継続することを3市で確認。市議会に方針説明(12月) ②高圧蒸気復水器、処理物パナ、現場制御盤、分散型制御システム更新(6月)。1号燃焼室バーナー、ボイラー1次過熱器、減温塔噴射ノズル更新(1号炉9月、2号炉11月)を適正実施 ③手数料の改定案を減量審議会に諮問、答申 ④使用量を削減し当初予定量の約15%減を実現 ⑤大江へ35回91t、尾張東部へ40回64t搬出 ⑥先進自治体の情報を収集。近隣自治体及び再商品化事業者で構成する検討会に参加し調査研究 ⑦名古屋環境局及び愛岐処分場との連携維持	T2
目標2 文化・生涯学習活動及びスポーツ環境の整備、国民文化祭推進 文化・生涯学習活動及びスポーツ活動推進のための施設等の整備、国民文化祭の開催準備	①笠原中央公民館への児童館機能の統合や長寿命化等の改修工事（3月）。笠原交流センターのオープン ②養正公民館と坂上児童館の機能統合の推進。基本設計、実施設計の実施（3月） ③多治見運動公園整備を推進（テニスコート、多目的広場、星ヶ台競技場照明（令和5年度内着工）） ④「清流の国ぎふ文化祭2024」の開催に向けた実行委員会等の運営と準備、関連催事の実施 ⑤公民館がない地域への生涯学習事業の推進（生涯学習コーディネート事業の充実、余裕教室活用検討） ⑥星ヶ台競技場2種公認更新に関わる方針決定 ⑦現指定管理期間後の三の倉市民の里の利活用協議 ⑧文化施設（15施設）及びスポーツ施設（18施設）の適正な施設管理と適切な評価（7月）	①工事変更等諸課題調整。進捗管理定例会議を開催（毎木曜日）。内覧会開催（3/31） ②利用団体及び地元説明会を開催（各2回）。設計完了（2月）。関係条例整備・予算計上（12月議会） ③予算計上（6月議会）。施工業者入札・契約（12月議会）。工事着工（1月）。スケートボード場完成（3月） ④実行委員会の開催（3回）。2部会の開催（14回）。プレイベントの開催（11/19開催）。県事業の調整 ⑤4地区で講座開催。中規模事業（映画会、寄席）、学校活用検討の校区推進会議を開催（滝呂小） ⑥影響や費用等調査、公認施設とすることを決定 ⑦譲渡方針を提示し、地元関係者と利活用を協議 ⑧各施設をヒヤリングし評価委員会を開催（7月）	T2
目標3 地域力向上・自治組織の支援、人権施策の推進 地域力組織支援、立ち上げ支援。自治組織の支援。人権施策の推進	①新たな地域力組織立上げ支援（6地域目） ②既存地域力組織継続支援（根本・笠原・小泉・滝呂・脇之島）、交流会の活性化 ③地域力向上推進プロジェクトチームの活性化 ④区長会と連携した自治会加入促進対策の継続実施と校区内の自治組織間の連携促進 ⑤防犯カメラ設置補助、防犯灯LED化補助、拡充した地域集会所施設整備費補助、防犯灯LEDの交換等の補助制度の新設 ⑥第4次子どもの推進計画策定に向け市民意識調査実施 ⑦子どもの権利条例制定20周年記念講演を開催 ⑧第3次人権施策推進指針策定に向け市民意識調査実施	①精華校区アンケート実施（6～7月）。拠点施設決定（1月）。立ち上げ準備会や住民説明会に参加（12回） ②補助金（根本/5月、滝呂/6月）、交流会実施（7/31） ③庁内プロジェクト会議開催（4/25）。地域力に係る庁内横断的組織体制の強化に向け調整 ④自治組織継続をテーマに意見交換（6.8.12月区長会） ⑤防犯カメラ補助（8台）、防犯灯LED化（83基）、集会所施設整備補助（11件）、区長会でLED灯交換補助要望取りまとめ（12月） ⑥アンケート実施（8月）。調査報告・概要版作成（2月） ⑦20周年記念講演実施（8/3、116人） ⑧アンケート実施（8月）。Web回答用にLogoフォーム作成、報告書作成（1月）	T2
目標4 地球温暖化対策、環境保全事業の実施 再生可能エネルギーの普及促進、環境フェアやエコカレッジ等による人財育成、暑さ対策等の実施	①環境基本計画の進行管理及び見直しの方針決定 ②地球温暖化対策実行計画（事務事業編、区域施策編）見直しの方針決定 ③市有施設への太陽光発電設備の設置方針の決定 ④パロー文化ホールへの太陽光発電設備設置に向けた調整 ⑤太陽光発電設備等設置補助（市単、県補助）の周知 ⑥リニア中央新幹線残土処理関係者との協議、調整 ⑦環境フェア2024を市民団体と連携しを開催（2/18） ⑧エコカレッジなど体験学習による人財育成 ⑨暑さ対策を民間事業者及び関係課と連携し実施 ⑩TASKIサミットへの参加、春日井市との連携強化	①②3者協議会にて、見直し方針、スケジュール等を決定 ③設置可能施設等を選定。来年度予算に調査費用計上 ④契約候補事業者及び関係各課と設置に向け協議中 ⑤市単補助金82件、県補助補助金30件受付（1/15） ⑥西尾工区、大針工区の発生土等処分についてJRと連携し適正に管理 ⑦実行委員会にて準備（会議5回開催）し開催 ⑧3コースに40名の参加 ⑨虎浜用水広場周辺にミスト設置（7月）。民間事業者と連携しクールアースデー等で飲料水等配布 ⑩TASKIサミットに参加（7月）、来年度本市開催に向け各市及び市民団体と協議。イベントで春日井市と連携	T3
目標5 スポーツや文化振興事業の実施 市民・関係団体と連携したスポーツ・文化振興事業の実施、多文化共生事業	①トップアスリート事業（中部事業団陸上競技選手権大会等）実施 ②軽スポーツ事業の開催（市民パドルテニス大会（10月）、市民グラウンドゴルフ大会（2月）） ③スポーツ協会との連携事業（市民スポーツ大会（春季・夏季）、市民野球祭（10月）、うながっポーツ（10月）、健康マラソン（12月））実施 ④「はたちの集い」を実行委員会方式で開催（1月） ⑤市民や関係団体との協働による多文化共生事業の実施。国際交流協会の運営、活動団体の支援 ⑥「夏まつり」を実行委員会と連携し開催 ⑦部活動の地域移行における関係機関との継続協議とジュニアスポーツの体制づくり	①Tリーグ（8/5,6）実施。中部実業団陸上競技選手権大会（10/8,9）、Vリーグ（11/11,12）、ハンドボール日本リーグ（2/17）、大相撲多治見場所（10/17）実施 ②ねりんピック岐阜に向けてパドルテニス体験会（3回）、教室（4回）、市民大会（10/15）を開催 ③市民スポーツ大会（5月、8月）、市民野球祭（9月）、うながっポーツ（10/14）、健康マラソン（12/17） ④実行委員会発足（7/4）、はたちの集い開催（1/7） ⑤近隣協会との意見交換会。協会運営・事業実施。外国人向救急救命講習会を開催（1/5） ⑥虎浜用水広場をメイン会場に開催（7/30） ⑦部活動の地域移行の課題を踏まえ、教育委員会との検討会議を開催（毎月）	T3
b 独自目標加算 （任意設定） 例：自主研究グループ活動などの自己研鑽、職員提案活動、施策の紹介・普及活動等	（目標設定）	（成果）	

組織名称	環境文化部	環境課
補職名・氏名	課長	虎澤 和洋

令和5年度組織目標兼管理職個人目標管理シート

組織目標兼管理職個人目標

目標	実施する業務の内容	成果（評定時に記入）	達成度
目標1 地球温暖化対策の実施と暑さ対策の推進 市有施設への太陽光発電設備の導入等再生エネルギーの普及推進。暑さ対策の実施	①市有施設への太陽光発電設備の設置方針の決定 ②パロー文化ホールへの太陽光発電設備設置に向けた調整 ③地球温暖化対策実行計画（事務事業編、区域施策編）見直しの方針決定 ④太陽光発電設備等設置補助（市単、県補助）の周知 ⑤中心市街地の店舗等へのドライ型ミスト設置補助制度活用の周知と補助(3件) ⑥虎渓用水広場周辺へのドライ型ミストの設置 ⑦ゴーヤ配布による緑のカーテン普及(6月～) ⑧民間事業者及び関係課と連携した暑さ対策の実施 ⑨野立太陽光発電に係るガイドラインによる指導 ⑩TASKIサミットへの参加、春日井市との連携強化	①設置可能施設等を選定。来年度予算に調査費用計上 ②契約候補事業者及び関係各課と設置に向け協議中 ③3者協議会にて、見直し方針、スケジュール等を決定 ④市単補助金82件、県補助補助金30件受付（1/15） ⑤ミスト貸出（6件）、設置補助なし ⑥虎渓用水広場周辺に設置（7月） ⑦ゴーヤ苗4,600ポットを市民、施設に配布（6月） ⑧クールアースデー等で飲料水、うながつばうちわを配布 ⑨相談に対しガイドラインを遵守した指導を実施 ⑩TASKIサミットに参加(7月)、来年度本市開催に向け各市及び市民団体と協議。イベントで春日井市と連携	T2
目標2 廃棄物処理の適正管理及び計画、ごみ減量・資源化の推進 ごみ焼却施設の広域化協議、ごみ処理手数料見直し、ごみの減量・資源化の調査・研究	①東濃西部3市でのごみ焼却施設広域化基本構想策定に向けた協議、調整 ②適正なごみ処理手数料（収集、持込）の検証及び見直しの方針決定 ③プラスチック製廃棄物の分別収集及び再商品化に関する他自治体や民間団体と連携した調査、研究 ④資源化を考慮した一般廃棄物処理計画の推進 ⑤災害時の廃棄物等への対応調整 ⑥し尿・浄化槽汚泥と下水道との共同処理化を行う下水処理場の決定 ⑦草木、生ごみの資源化推進 ⑧名古屋環境局との良好な関係維持 ⑨低濃度PCB廃棄物の適正な処分	①広域処理の可能性について検討し、広域化に向けて継続することを3市で確認。市議会に方針説明(12月) ②手数料の改定案を減量審議会に諮問、答申 ③先進自治体の情報を収集。近隣自治体及び再商品化事業者で構成する検討会に参加し調査研究 ④減量審議会で前年度実績、次年度実施計画を報告 ⑤災害廃棄物仮置事業所4か所を現地調査し協力を再度依頼(6月) ⑥共同処理化実施施設決定を令和7年度に延期 ⑦30区の協力を得て資源化した堆肥を同区に提供 ⑧名古屋環境局及び愛岐処分場との連携維持 ⑨環境課保管分をすべて適正に処分	T2
目標3 環境基本計画に基づいた環境保全、環境学習の推進 大規模工事等への対応、エコカレッジの開催・人材育成、自然環境保全	①環境基本計画3者協議会の開催、環境報告書の作成 ②環境基本計画の進行管理及び見直しの方針決定 ③リニア中央新幹線残土処理関係者との協議、調整 ④市民団体と連携し、環境フェア2024を開催(2/18) ⑤多治見市内大規模工事(リニア他)や一般的な公害苦情に対する立入等の指導と河川水等の環境影響調査 ⑥環境マネジメント(環境影響事前調査、エコオフィス、グリーン購入等)の適正な運用 ⑦エコカレッジなど体験学習による人材の育成 ⑧狂犬病予防地域巡回注射関連事務の適正な実施 ⑨シデコブシの保存など自然環境保護活動の推進 ⑩特定外来生物防除の適正実施 ⑪生活排水対策推進計画の改定	①3者協議会を開催し進捗評価や環境報告書作成 ②計画見直しに向け、方針、事業内容、スケジュール、アンケート内容を決定 ③⑤西尾工区、大針工区の発生土等処分についてJ.Rと連携し適正に管理。騒音、水濁、悪臭の現地立入調査、河川等環境影響調査を実施 ④実行委員会による準備（会議5回開催）を経て開催 ⑥環境チェックシート検査を適正に実施。環境マネージャー会議開催 ⑦3コースに40名の参加 ⑧5月に実施（37か所576頭接種） ⑨シデコブシ笹刈り(6回)、高社サライワリ調査(7月) ⑩アライグマ10頭、ヌートリア6頭を防除 ⑪県、可見市、御嵩町及び関係各課と協議し計画改定	T3
目標4 市営墓地及び火葬場の円滑な管理運営 合葬式墓地を含む市営霊園、火葬場の円滑な管理運営及び地域墓地への対応	1. 市営霊園(合葬式墓地含む)管理 ①合葬式墓地の適正な募集・納骨・管理運営 ②市営霊園の適正な管理運営、空区画の整備・公募 ③霊園墓地管理システムの適正な運用 ④墓地・納骨堂の経営審査 ⑤地域墓地の諸問題への対応 ⑥災害等に備えた霊園内危険個所の把握と修繕 2. 火葬場運営 ①指定管理連絡会議(月1回)による円滑な施設管理 ②次期指定管理者の選考、決定 ③地域との関係を密にした施設運営や周辺整備、評価委員会開催(年1回)	①個別埋葬22体、共同埋葬25体受付(12月末) ②返還区画を再整備。空き区画の公募を実施(10区画)。支障木伐採 ③システムを適正に運用 ④新規、変更等の許可申請なし ⑤地域墓地からの要望・相談に対応(3件) ⑥大雨被害状況を随時確認。平和霊園法面工事実施 2①毎月開催し施設を適切に管理 ②選定委員会を開催し(2回)非公募にて候補者団体を決定。12月議会にて承認 ③評価委員会開催(7月)、イヌセンブリ保全活動(4,12月)及び保全用防獣電気柵設置、井戸水調査(8,2月)、地域清掃等実施	T3
目標5 効率的なリサイクル推進、まち美化啓発と廃棄物の不適正処理の監視 環境美化計画の推進及び、美化活動団体等との連携及び廃棄物適正処理への指導	①ごみ集積場管理に関する状況把握と地域への周知 ②地域一斉清掃や美化活動団体等との連携強化 ③まち美化活動推進と新たな参加メンバーの掘り起し ④庁内関係課と連携した雑草処理対応 ⑤不法投棄等廃棄物の不適切処理や野焼きの監視及び対応 ⑥23+1分別の適正実施のための地域への指導・周知 ⑦食品リサイクルの推進に向けた啓発	①集積場管理に関する苦情、要望に対し現地確認、地域への説明等の対応を実施 ②地域一斉清掃(6月)、NPO法人や地域住民等が参加する土岐川一斉清掃(10月)を実施 ③毎月まち美化協議会による美化パトロール及び定例会実施 ④土地所有者に文書発送(198件)、再通知(3件)。空き家については都市政策課と連携 ⑤不法投棄：委託事業者と連携し監視、回収(32件) 野焼き：通報の都度現地確認、指導(30件) ⑥職員のリサイクルセッション研修実施、広報紙(6月)で周知 ⑦親子を対象としたエコクッキング実施(8月)。食品ロス削減への取り組みを広報紙にて啓発(12月)	T3
b 独自目標加算 (任意設定) 例：自主研究グループ活動などの自己研鑽、職員提案活動、施策の紹介・普及活動 等	(目標設定)	(成果)	

令和5年度組織目標兼管理職個人目標管理シート

組織目標兼管理職個人目標

目標	実施する業務の内容	成果（評定時に記入）	達成度
目標1 文化施設の機能統合推進と適正管理 公共施設適正配置計画に基づく施設の機能統合の推進。文化施設の適正管理	①笠原中央公民館への児童館機能の統合や長寿命化等に関する改修工事（3月）。笠原交流センターのオープン ②養正公民館と坂上児童館の機能統合の推進。基本設計、実施設計の実施（3月） ③公民館の整備方針の決定（協之島公民館、市之倉公民館） ④現指定管理期間後の三の倉市民の里の利活用協議 ⑤指定管理者と連携した文化施設の適正な管理運営及び評価の実施（15施設） ⑥大規模修繕工事の調整及び実施（3件） ⑦文化施設の備品購入（ネーミングライツ事業含む）	①工事変更等諸課題調整。進捗管理定例会議を開催（毎木曜日）。内覧会開催（3/31） ②利用団体及び地元説明会を開催（各2回）設計完了（2月）。関係条例整備・予算計上（12月議会） ③機能統合等の時期、整備内容の再検討を実施 ④譲渡方針を提示し、地元関係者と利活用を協議 ⑤課題・情報共有と指定管理施設長会議（隔月開催）へ随時参加。評価委員会を開催 ⑥計画的に工事を実施（3件完了、緊急修繕2件施工中） ⑦笠原交流センター（リニューアルオープン備品整備）、文化会館、学習館備品購入（デジタルサイネージ等）	T2
目標2 安全に配慮したスポーツ施設の整備と適正管理 安全に配慮したスポーツ施設整備と適正管理。体育施設活用のための方策の実施。	①多治見運動公園整備を推進（テニスコート、多目的広場、星ヶ台競技場照明（令和5年度内着工）） ②部活動の地域移行における関係機関との継続協議とジュニアスポーツの体制づくり ③体育施設（屋外を含む）長寿命化計画の進捗管理 ④星ヶ台競技場2種公認更新に関わる方針決定 ⑤指定管理者と連携したスポーツ施設の適正な管理運営及び評価の実施（18施設） ⑥大規模修繕工事の実施（8件） ⑦体育施設の備品購入（ネーミングライツ事業含む） ⑧利用団体の更新と学校開放システムを活用した学校開放事業の推進 ⑨旧総合射撃場跡地の適正管理及び有効活用の研究	①予算計上（6月議会）。施工業者入札・契約（12月議会）。工事着工（1月）。スケートボード場完成（3月） ②部活動の地域移行の課題を踏まえ、教育委員会との検討会議を開催（毎月） ③施設修繕工事（屋外6施設施工。1件繰越） ④影響や費用等調査、公認施設とすることを決定 ⑤指定管理者と連絡調整会議を実施（毎月）。評価委員会を開催 ⑥計画的に工事を実施（8件全て完了） ⑦備品購入（競技場機器、体育館カーテン等） ⑧3年毎の利用団体更新を実施（250団体） ⑨施設排水の適正管理、活用提案の検討実施	T2
目標3 国民文化祭の開催準備、文化振興や生涯学習の推進 国民文化祭開催に向けた準備作業及び市民団体との協働による文化・生涯学習事業の推進	①「清流の国ぎふ」文化祭2024の開催に向けた実行委員会等の運営、関連催事の実施 ②公民館がない地域への生涯学習事業の推進（生涯学習コーディネーター事業の充実、余裕教室活用） ③図書システム及び関連機器の更新（1月） ④「はたちの集い」を実行委員会方式で開催（1月） ⑤市民や関係団体との協働による多文化共生事業の実施。国際交流協会の運営、活動団体の支援 ⑥実行委員会と連携し「夏まつり」を開催 ⑦関係団体等と連携したコンサートの実施 ⑧指定管理者や関係団体と連携した事業の実施	①実行委員会の開催（3回）。2部会の開催（14回）。プレイベントの開催（11/19開催）。県事業の調整 ②4地区で講座開催。中規模事業（映画会、寄席）、学校活用検討の校区推進会議を開催（滝呂小） ③業者選定プロポーザル・契約（6月）新システム稼働（1/4） ④実行委員会発足（7/4）、はたちの集い開催（1/7） ⑤近隣協会との意見交換会。協会運営・事業実施。外国人向救急救命講習会を開催（1/5） ⑥虎浜用水広場をメイン会場に開催（7/30） ⑦「マンスリーコンサート」（8回）「四季のコンサート」（4回）を開催 ⑧音楽団体や放送大学と連携事業開催	T3
目標4 生涯スポーツの推進 第2期生涯スポーツ推進プランに沿ったスポーツ事業の実施	①トップアスリート事業の実施（中部事業団陸上競技選手権大会等） ②女性・高齢者を対象とした運動・スポーツの機会提供 ③スポーツ協会と連携した市のスポーツ事業の実施（市民スポーツ大会（春季・夏季）、市民野球祭（9月）、うながっポーツ（10月）、健康マラソン（12月）） ④市民団体と協働での事業開催（一斉ラジオ体操の会（8月）、家族遊園） ⑤軽スポーツ事業の開催（市民パドルテニス大会（10月）、市民グラウンドゴルフ大会（2月）） ⑥F C岐阜ホームタウンデーへの参加（11月） ⑦第2期生涯スポーツ推進プランの進捗管理	①Tリーグ（8/5,6）実施。中部実業団陸上競技選手権大会（10/8,9）、Vリーグ（11/11,12）、ハンドボール日本リーグ（2/17）、大相撲多治見場所（10/17）実施 ②スポーツ推進委員と協力し、運動機会提供 ③市民スポーツ大会（5月、8月）、市民野球祭（9月）、うながっポーツ（10/14）、健康マラソン（12/17） ④一斉ラジオ体操会開催（8/5）、家族遊園（6/24共栄小、10/28池田小）。官民連携プール開放事業（COPIN de プール）を実施 ⑤ねりんピック岐阜に向けてパドルテニス体験会（3回）、教室（4回）、市民大会（10/15）を開催 ⑥F C岐阜ホームタウンデー参加（11/12） ⑦関連課進捗照会・まとめ	T3
目標5 スポーツ振興及び活動支援、文化・生涯学習活動支援 スポーツ振興及び活動支援、文化・生涯学習活動支援	①スポーツ推進委員の活動支援及び連携 ②地域スポーツ活動の支援（区行事保険加入、用具貸出、行事企画運営） ③児童・生徒全国大会出場者への支援 ④スポーツ指導者の育成及び支援 ⑤障がい者スポーツの普及・推進 ⑥文化・生涯学習活動団体への支援 ⑦国際交流協会の運営に関わる課題及び対応策の整理 ⑧社会教育振興協議会への参加 ⑨使用料等のキャッシュレス化の継続的な調査研究 ⑩全国健康福祉祭ぎふ大会（ねりんピック）開催に向けた準備（令和7年度開催）	①定例会議への参加（毎月）。区体育委員との交流会開催（5/21）。全国協議会参加（11/17,18） ②区行事申請上限数を緩和（2回→3回） ③全国大会出場者の旅費助成を実施。（約40件） ④スポーツ指導者講習会の開催（1/20） ⑤岐阜県パラスポーツ大会出場支援（4/29） ⑥伝統文化親子教室事業（文化庁）、自治総合センター等の補助手続き支援 ⑦運営事業の見直しを実施 ⑧社会教育振興協議会に参加（3回）。東濃地区社会教育振興大会・研修会開催（8/18） ⑨費用対効果を踏まえ研究を継続 ⑩県実行委員会発足式参加（8/21）。県協議開始	T3
b 独自目標加算（任意設定） 例：自主研究グループ活動などの自己研鑽、職員提案活動、施策の紹介・普及活動等	（目標設定）	（成果）	

組織名称	環境文化部くらし人権課
補職名・氏名	課長 勝見 祐子

令和5年度組織目標兼管理職個人目標管理シート

組織目標兼管理職個人目標

目標	実施する業務の内容	成果（評定時に記入）	達成度
地域力向上のための体制整備、自治組織支援 地域力向上のための体制整備、自治組織の活動支援、安心安全な暮らしづくり	①新たな地域力組織立上げ支援(6地域目) ②地域力向上活動推進事業補助金を活用した既存地域力継続支援(根本・笠原・小泉・滝呂・脇の島)、交流会活性化 ③地域力向上推進プロジェクトチームの活性化 ④区長会と連携した自治会加入促進対策の継続実施と校区内の自治組織間の連携促進 ⑤地域力推進員を活用した自治組織活動支援 ⑥拡充した地域集会所施設整備費補助金制度活用促進 ⑦防犯等啓発活動(青パト等)の実施と防犯カメラ設置補助(目標27件：5か年度の4年度目)、防犯灯LED化補助実施(目標71件：3か年度の2年度目) ⑧防犯灯LEDの交換等の補助制度の新設(3月) ⑨法律相談(月2回)、消費生活・行政相談等の実施 ⑩認可地縁団体の認可事務に関する支援	①精華校区アンケート実施(6~7月)。拠点施設決定(1月)。立ち上げ準備会(10回)、住民説明会参加(2回) ②補助金(根本/5月、滝呂/6月)、交流会実施(7/31) ③庁内プロジェクト会議開催(4/25)。地域力に係る庁内横断的組織体制の強化に向け調整 ④自治組織継続をテーマに意見交換会を実施(6.8.12月区長会)。LED灯交換補助要望取りまとめ(12月) ⑤各地域力会議に出席(24回) ⑥11件実施。緊急修繕対応(3件) ⑦青パト(50回)。詐欺防止グッズによる啓発(9月~)。防犯カメラ補助(8台)。防犯灯LED化(83基) ⑧法律相談拡充を政策会議に付議(1/22)。消費生活相談等適正実施 ⑩告示事項変更(8回)。告示事項証明書交付(3回)	T2
子どもの権利条例に基づく施策の推進 子どもの権利相談室と関係機関との連携強化と関連施策の実施	①第4次推進計画策定に向け、第3次計画の評価・検証を行うためのアンケート調査実施 ②子どもの権利条例制定20周年記念講演を開催 ③子どもの権利相談室と関係機関の連携をより強化し、相談件数前年度比1割増加 ④関係課との連携による子ども相談機関会議の実施 ⑤「命を守る」を重点とした第3次子どもの権利推進計画(後期計画)の実施と進捗管理 ⑥子どもの権利委員会の開催(年3回) ⑦子どもの権利に関する普及啓発活動の実施(セミナー、研修会開催、コラム年4回掲載等) ⑧子ども会議の開催(11月)及び提言書を市長に提出。併せてR4年度提言内容の実現(11月~1月) ⑨子どもスタッフ会議(月1回)の開催と活動支援	①アンケート実施(8月)。調査報告・概要版作成(2月) ②70周年記念講演実施(8/3、116人)。セミナー(11/2、138人)。広報たじみコラム掲載(6.9.12.3月号)。広報たじみ特集記事(11月号) ③相談件数60件(R4:60件)・相談回数303回(R4:173件)*12/31時点 ④子ども支援課虐待対応専門員の研修会実施(7/26)。虐待ケース会議実施(11/9) ⑤⑥子どもの権利委員会を開催(7/7、12/8、2/28)し評価検証 ⑧⑨子どもスタッフ会議を毎月開催。昨年度の提案に基づくSDGsすごろくを作成。子ども会議(12/3、44人)、市長に提言書提出(3/28)	T2
市民組織活動支援による活気あるまちづくりの推進 NPO支援と団体交流の実施、まちづくり活動等市民支援	①特定非営利活動法人の設立支援及び認証事務の実施 ②市民活動交流支援センター(以下、「ぼると」)の管理運営と活動団体の活性化に向けた仕掛けづくり ③「ぼると」を核とした市民団体の連携実施 ④まちづくり活動補助金事業の実施と活動支援(7団体)、および実施団体の情報交換促進 ⑤まちづくり活動補助金事業のPR、次年度申請団体の確保(目標：8団体) ⑥結婚相談所の運営と効果的な婚活イベントの開催による登録者及び成婚件数の増加 ⑦おとどけセミナーの周知、要望事務の適切な執行 ⑧生活安全推進協議会開催(2月)	①設立補助(2件)。認証事務(設立2件、事業報告27件、役員変更9件、定款変更2件、解散1件) ②活動活性化と評価資料の打合実施(4,6,12月) ③NPOカフェ等をNP0へ周知(随時)。活動連携促進に向けた打合実施(4,6,12月) ④交付決定(4月)。実施状況調査(7月)。事業報告(7団体) ⑤応募要項改訂し広報。エトリ講座開催 ⑥結婚相談員会議開催(毎月)。婚活イベント実施(7/22、8/5、11/18)。R6婚活事業拡充を政策会議付議(1/22)。新規婚活イベント企画開催(2/22、3/20) ⑦おとどけセミナー実施(45回)。要望受付処理(74回) ⑧表彰2団体。グループ討議のある協議会開催(2/13)	T3
人権施策推進による人権意識の啓発推進 一人ひとりの多様性を認め合えるコミュニティ形成	①第3次人権施策推進指針策定に向け市民意識調査実施 ②第2次人権施策推進指針の普及・推進 ③人権啓発事業の情報提供及び人権擁護委員と連携した啓発活動の実施(年4回) ④人権擁護委員推薦事務の円滑な実施 ⑤「社会を明るくする運動」等の保護司会活動の支援 ⑥再犯防止推進計画に係る意見交換会の開催、運用マニュアルの作成 ⑦同和問題の情報収集及び啓発事業の実施 ⑧東濃5市同和問題研修協議会参加(当番市：中津川市)(研修会1回、協議会2回) ⑨人権同和教育講演会の開催(8月) ⑩犯罪被害者支援制度周知と啓発(パネル展等)。犯罪被害者相談窓口での対応・支援	①アンケート実施(8月)。Web回答用にLogoフォーム作成、報告書作成(1月) ②FMPiPi、広報たじみで啓発。ホームページ更新 ③人権擁護委員の日や人権週間に啓発(6/3、12/2)。人権の花運動(6/29、10/24)。生涯スポーツ体験教室(6/29)。学童出前教室(7/25~27) ④再任委員確認・承諾(4,1月)。議会提案(9,3月) ⑤社明レモニー・啓発活動(7/2) ⑥R6改定に向け書面による意見徴収(12月) ⑦モタリング(毎月)。解放同盟要望書回答提出(7月) ⑧解放同盟回答書情報共有(7月)。研修会参加(2/9) ⑨人権同和教育講演会(8/17、165人) ⑩移動相談(毎月)。ミニ生命のメッセージ展(11/15~11/23)。支援の会(5/20、7/15、10/14、1/20)	T3
男女共同参画プランの推進による市民や事業所等の意識向上 第3次男女共同参画推進プランの実施と進捗管理、後期計画策定	①男女共同参画推進審議会の開催(年3回) ②第3次男女共同参画プラン(後期計画)実施と進捗管理 ③多様な性やパートナーシップ制度について情報収集し、支援のあり方を研究(3月) ④男女共同参画研修会(7月)、講演会開催(2月) ⑤庁内各種委員会での女性委員登用推進と実態調査を実施 ⑥周知啓発のための情報紙等発行(コラム掲載4回、関連機関への情報紙2回、ほか随時) ⑦女性に対する暴力をなくす運動に合わせたDV撲滅啓発活動の実施(11月)	①審議会開催(6/6、12/7) ②実施計画の進捗状況各課照会(10月) ③岐阜県パートナーシップ制度を庁内周知。庁内ヒアリング(7月)を行い提供可能な5制度を決定 *12/31現在 ④性の多様性をテーマに研修会(10/18)、女性活躍をテーマに講演会(1/18)を開催 ⑤女性委員の割合：36.78%(R4:38.13%)。女性委員がいない市の審議会等の数：5(R4:2) ⑥広報たじみコラム掲載(5,8,11,2月号)、広報たじみ男女週間記事掲載(6,7月)、FMPiPi(6/27、12/26) ⑦強化週間啓発展示、駅北庁舎パープルライトアップ実施	T3
b 独自目標加算(任意設定) 例：自主研究グループ活動などの自己研鑽、職員提案活動、施策の紹介・普及活動等	(目標設定)	(成果)	

組織名称	環境文化部 清掃事務所
補職名・氏名	清掃事務所長 加藤義人

令和5年度組織目標兼管理職個人目標管理シート

組織目標兼管理職個人目標

目標	実施する業務の内容	成果（評定時に記入）	達成度
目標1 三の倉センターの安定維持及び適正管理 第2期基幹改良長寿命化工事の対応、施設の適正稼働と安全管理体制の確立、ごみ焼却施設の広域化協議	①第2期基幹改良長寿命化工事（後期：令和3年度～令和5年度）の最終年度となる計画的な工事の実施 ②東濃3市（多治見市・瑞浪市・土岐市）でのごみ焼却施設の広域化基本構想策定に向けた協議・調整 ③経済情勢や市場の動向を踏まえたコークスの購入価格交渉および使用量の削減 ④尾張東部衛生組合への破砕ごみの運搬計画の作成 ⑤JIS認証スラグの生産および分析検査の適正な実施 ⑥三の倉センターの適正な定期整備等の実施 ⑦廃棄物の適正な搬入指導と住所等の確認徹底	①高圧蒸気復水器、処理物ハンカ、現場制御盤、分散型制御システム更新(6月)。1号燃焼室バーナー、ボイラー1次過熱器、減温塔噴射ノズル更新(1号炉9月,2号炉11月)を適正実施 ②広域処理の可能性について検討し、広域化に向けて継続することを3市で確認。市議会に方針説明(12月) ③価格交渉を繰り返し実施。使用量は極限まで節約し当初予定量の約15%減を実現 ④翌月の搬出計画を適正に作成し組合へ通知(毎月) ⑤溶出・含有量・骨材性質試験を毎月適正実施 ⑥共通(6月),1号(9月),2号(11月)炉整備を適正実施 ⑦環境課と連携し、違反搬入事業者を指導(29件)および場内掲示等による周知を強化徹底	T1
目標2 大畑センターの適正管理、破砕ごみの処理 施設内の徹底した安全管理 火災により蓄積した破砕ごみの計画的な処理	①破砕ごみの適正な管理および恒常的処理の実施に向けた破砕、分別、減量、搬出処理手順の確立 ②大江破砕工場へ破砕ごみの搬送実施 ③尾張東部衛生組合への破砕ごみの適正な運搬実施 ④管理型処分場の稼働状況について、大畑地区への説明会を年1回開催(6月予定) ⑤市況の状況を検討し、金属等の適正な売却を実施 ⑥廃棄物の適正な搬入指導と住所等の確認徹底 ⑦朝礼、昼礼、夕礼で注意喚起を行い、安全管理を徹底し、職員および来場者の無事故継続を維持 ⑧センター内搬入路や施設の安全管理	①破砕ごみは火災の未然防止のため3ヶ月保管を徹底。三の倉センターへ60回・160t搬出、解体、選別品目の厳正な選定を実施し、火災事故を防止(0件) ②③大江へ35回91t、尾張東部へ40回64tの破砕ごみを計画通り適正に搬出し、迅速な処分を実施 ④わかりやすい資料を作成し報告会(6/20)を実施 ⑤金属類で約2,000万円の売上を達成(9/6,1/31) ⑥破砕・資源などの分別および免許書等の確認を徹底し、適正な搬入指導を実施(違反事業者1件) ⑦朝礼、昼礼、夕礼でその日のヒヤリハット等の情報共有を行い、お互いに注意喚起を実施 ⑧センター内搬入路の整備、草刈を実施し、施設内の安全および施設美化を実施	T2
目標3 安全かつ丁寧で効率的なごみ収集作業等の遂行 職員の安全意識の徹底と収集委託業者との連携及び環境美化	①朝礼、昼礼、夕礼の実施による安全への注意喚起と意識付けを徹底し、無事故無違反記録を継続 ②施設の安定稼働、搬入者の安全確保のための場内外整備の恒常的な実施 ③資源収集委託業者と毎月定例会を実施し、業務状況や業務改善事項等を確認 ④収集ルートの効率化を図り、ごみ出しのルール徹底や市民の意識向上に繋がる収集業務の実施 ⑤収集時におけるごみステーションの環境美化に努めるとともに、看板の点検や交換のためステーションの巡回を実施	①危険事例をあげて注意喚起を毎日実施し、運転心得を伝達。無事故・無違反に努める ②施設各所の定期チェックにより異常の有無を早期発見し迅速で適正な処置を実施。搬入者にごみの廃棄手順をわかりやすく場内表示し、スムーズな導線を実現 ③資源収集業者と毎月適正に定例会を実施し、業務状況の観察および指導・助言を適切に実施 ④道路工事などの状況を的確に情報収集し、適宜最適な収集ルートを決定。違反ごみ出しについては、お願いシートに丁寧なメッセージを添えて、ルール周知を実施 ⑤動物被害などによるステーションの汚れは速やかに清掃し、市民が利用しやすい環境整備に努め、見にくくなった看板等は速やかに交換を実施	T3
目標4 清掃事務所の適正な運営・管理 清掃事務所全体の適正な運営・管理	①リサイクルステーションの適正管理 ②名古屋環境局との良好な関係の維持 ③各センター会議の定期的な開催(月1回) ④車両の更新、配置の検討及び更新計画の検証 ⑤たい肥化センターの安定稼働に向けた連携 ⑥防災訓練の実施(各センター年1回) ⑦発電および電気設備の適正管理 ⑧電気容量市場への参加について可否を決定 ⑨ごみ処理手数料等の改定内容の検証 ⑩5S+Sの徹底 ⑪リサイクルデパートの円滑な実施	①補助22件、その他43件等の相談に丁寧に対応 ②大江工場、愛岐処分場と連携し、良好な関係維持 ③一斉清掃の反省、フロン使用製品、太陽光パネルの持ち込みルールの確認を徹底 ④計画通りごみ収集車2台を7月に契約(3月納車) ⑤委託業者の業務状況を確認し、指導・助言および機器・車両修繕への対応を迅速かつ適正実施 ⑥運転委託業者と合同防災訓練を適切に実施(11月) ⑦発電量および施設の定期管理を適正実施(毎月) ⑧事業者と将来の電力供給力の提供を決定(11月) ⑨直近経費から各負担割合に基づき適正に算出 ⑩5S+Sについて所内に掲示し、毎月点検を実施 ⑪リサイクルデパートを開催(10/14)。売上67千円	T3
目標5 笠原クリーンセンターの適正管理 管理マニュアルによる適正管理	①場内維持管理マニュアル、浸出水処理施設運転マニュアルに基づく適正な巡回点検の実施 ②浸出水処理施設の計画的な保守管理の実施 ③浸出水処理施設の診断結果に基づく必要箇所の適正な修繕実施 ④罹災ごみ等管理型処分場搬入物の受入と適正管理 ⑤草刈り業務等の定期的な実施による施設美化の保持 ⑥モザイクタイルミュージアムへの無償貸付に伴う事務所棟の整備及び産業観光課と連携した施設の維持管理の実施	①マニュアルに基づき、定期的(週1)に巡回点検、保守管理を適正に実施し、異常の有無を確認 ②過去の修繕履歴表と修繕計画表を基に、的確な保全作業、運転業務を実施 ③診断結果に基づき、砂ろ過設備用配管、活性炭吸着塔用配管の取替修繕を適正に実施(12/19完成) ④罹災ごみ6車27t、市関係60車24tを適正に受け入れ、適切な施設管理を実施 ⑤草刈業務委託の時期を考慮し、定期的に草刈・伐採を実施し、施設の安全および美化に努めた ⑥産業観光課と連携し、情報共有(年4回)を図り円滑な貸与を実施。事務所棟玄関・駐車場の草刈(年2回)実施	T3
目標b 独自目標加算(任意設定) 例：自主研究グループ活動などの自己研鑽、職員提案活動、施策の紹介・普及活動等	(目標設定)	(成果)	